

ふくさき

議会だより

令和5年5月18日

兵庫県福崎町議会

第166号

3月定例会P2

令和5年度一般会計予算など議案29件を可決

委員会報告P8

総務文教常任委員会・民生まちづくり常任委員会

一般質問P10

9人の議員が質問

第508回臨時会 ...P20

議会新構成の紹介・一般会計補正予算（第1号）を可決

虹ヶ滝は七種山の雄滝を目指す遊歩道の途中にある落差10mの滝です。

ガジロウと一緒にいるのは福崎町ふるさと大使・アルミカン赤阪さんと相方の高橋さんです。

令和5年度一般会計予算を可決

第507回定例会

3月定例会は3月3日に招集され、27日までの25日間の会期で開きました。今定例会で、町長から提案された令和5年度福崎町一般会計予算などの議案28件及び議会運営委員会から提案された議案1件について慎重に審議を行い

ました。

審議の結果、いずれの議案も原案のとおり可決しました。

一般質問は3月22日、24日に行われ、9人の議員が町政全般にわたり質問しました。

| | 議案名 | 概要 |
|---------------|--|---|
| 令和5年度 予算 | 一般会計予算 | 総額86億3000万円 |
| | 国民健康保険事業特別会計予算 | 総額18億2160万円 |
| | 後期高齢者医療事業特別会計予算 | 総額3億1000万円 |
| | 介護保険事業特別会計予算 | 総額18億750万円 |
| | 水道事業会計予算 | 総額7億620万円 |
| | 工業用水道事業会計予算 | 総額6640万円 |
| | 下水道事業会計予算 | 総額19億6893万円 |
| 令和4年度 補正予算 | 一般会計補正予算(第6号) | 2億3840万円増額(総額90億200万円) |
| | 国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号) | 4930万円減額(総額19億3960万円) |
| | 後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号) | 936万9千円増額(総額3億660万円) |
| | 介護保険事業特別会計補正予算(第3号) | 297万9千円増額(総額17億9740万円) |
| | 下水道事業会計補正予算(第2号) | 収益的収入及び支出、資本的収入及び支出等を補正 |
| 条例 | 福崎町個人情報保護法施行条例の制定 | 個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、旧条例を廃止し、新たな施行条例を制定 |
| | 福崎町情報公開・個人情報保護審査会条例の制定 | 個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、旧個人情報保護審査会と旧情報公開審査会を統合 |
| | 福崎町自治基本条例の一部を改正する条例 | 個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴う関係条例の制定・改廃による文言整理 |
| | 福崎町企業版ふるさと納税基金条例の制定 | 法人からの寄附金を積み立てる企業版ふるさと納税基金を設置 |
| | 福崎町消防団条例の一部を改正する条例 | 消防団員の処遇改善を図る |
| | 福崎町国民健康保険条例の一部を改正する条例 | 出産育児一時金の支給額を40万8千円から48万8千円に引き上げる |
| | 福崎町空家等の適正な管理に関する条例の一部を改正する条例 | 空家等対策計画に関する協議を行うため福崎町空家等対策協議会を設置 |
| | 福崎町開発事業等調整条例の一部を改正する条例 | 太陽光発電施設の設置事業のうち、県条例の規定に基づいて届出を行ったものについては地元との協議に関する条項のみ適用とする改正 |
| | 福崎町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | 施設利用者の利便性向上等を図るための(電磁的方法による対応規定の追加)等所要の改正を行う |
| | 福崎町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | 施設利用者の利便性向上等を図るための、バス送迎の安全管理の徹底に係る規定の追加等所要の改正を行う |
| | 福崎町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | 安全計画策定等の規定の追加、自動車を運行する場合の児童の所在確認規定の追加等所要の改正を行う |
| | 福崎町屋外体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | 第3グラウンドさるびあドームについて、利用が多い6月から9月の使用開始時刻を午前7時30分に変更 |
| | 福崎町体育館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | 福崎町体育館の使用料について、球技場の2時間の料金及び卓球場の小人の料金を定める |
| | 八千種研修センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | 八千種研修センターの使用料について、卓球場の小人の料金を定める |
| | 福崎町立学校施設等使用条例の一部を改正する条例 | 福崎町立学校施設の体育館の使用料について、2時間以内の料金を定める |
| | その他 | 福崎町第2期子ども・子育て支援事業計画の見直し |
| 発議 | 福崎町議会の個人情報の保護に関する条例の制定 | 個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、議会における個人情報の適正な取扱いに関し必要な事項を定める |

令和5年度 各会計予算総括表

| 会計区分 | | 予算額 | 前年度当初との比較 | |
|------|-----------|------------|-----------|------|
| | | | 増減額 | 率(%) |
| 一般会計 | | 86億3000万円 | 4億1400万円 | 5.0 |
| 特別会計 | 国民健康保険事業 | 18億2160万円 | 1億5510万円 | 7.8 |
| | 後期高齢者医療事業 | 3億1000万円 | 1670万円 | 5.7 |
| | 介護保険事業 | 18億750万円 | 3350万円 | 1.9 |
| 企業会計 | 水道事業 | 7億620万円 | 1億2660万円 | 21.8 |
| | 工業用水道事業 | 6640万円 | 1160万円 | 14.9 |
| | 下水道事業 | 19億6893万円 | 7837万円 | 3.8 |
| 合計 | | 153億1063万円 | 3億4573万円 | 2.3 |

令和5年度 **注目事業はこれだ**



ねつのため
休みます

出欠連絡
おたより確認

出欠確認
おたより配信
指導計画作成

登降園管理

公立認定こども園 ICT化推進事業
1504万円



春日キャンプ場 テントサイト新設
520万円



道路新設改良費
(町道福崎駅田原線、町道千束新町線の道路改良工事など)
1億3200万円



トイレ改修工事(令和4年度繰越)
(福崎小学校・高岡小学校・八千種小学校)
3億600万円

予算審査特別委員会

委員長 植岡 茂和
副委員長 大塚 記美代

予算審査特別委員会は3月9日・10日・13日の3日間開催され、付託された各会計の令和5年度予算について、現地調査も含めて慎重に審査を行いました。

審査の結果、各会計とも原案のとおり可決すべきものと決定しました。委員会での主な質疑は次のとおりです。

町税収入

個人町民税の所得割について、寄附金控除の増ということであったが、令和3年、4年、5年の動向は。

税務課長

令和3年度は町民税で2224万7000円、4年度の11月末現在で2980万円の実績、令和5年度は3800万円を見込んでいます。

地域振興費

イベント実施業務委託料の説明を。

地域振興課長

令和5年度に新しく実施する地域活性化事業です。ひとつは9月23日エルデホールで実施予定の障がい者参加型の手話ダンス甲子園



全国手話ダンス甲子園のチラシ

で、もうひとつが7月7日に辻川山公園で夏の夜のイベントとして子どもも参加できる、たなばたらンタンを計画しています。

町長選挙費

選挙のポスター掲示場の数と場所の在り方等について、新しい団

地ができたような所なども含め検討が必要では。

選挙管理委員会書記長

選挙管理委員会で検討していることを考えています。

認定こども園費

園児送迎バス置き去り防止装置の仕組みは。

学校教育課長

内閣府が公表している置き去り防止に関する安全装置のリストがあります。エンジンを切ったらバスの一番後ろでブザーが鳴り、そのブザーを切りに行くことで車内

の確認をします。鍵を閉めた後に車内で空気が動くパソコン等に異常を知らせるようなシステムがあるようですので、参考にしながら決定したいと思っています。

林業振興費

危険木伐採事業補助金の対象は森林でなければいけないのか。空き家や空き地、自治会等の樹木などは対象にならないのか。

農林振興課長

財源に森林環境譲与税を充当するため、森林でないといけないという制限を設け何でも使えるということにはしていません。現地も確認した上で判断します。

商工業振興費

創業支援補助金の対象は。

地域振興課長

個人法人を含めて町内で創業、起業を行った者に対し補助を行うものです。商工会が主催する創業セミナーを受講し、起業後商工会に加入し、町内に居住して3年間継続する者、法人は町内に本店を置くものとしています。

防災対策費

防災訓練業務委託とは。

住民生活課長

高岡校区の自治会と協力して地震を想定した広域的な避難訓練を実施したいと考えています。具体的にはこれから詰めていきますが、倒壊家屋からの救助訓練等にも対応できるように委託料を計上しています。

文化センター管理費

大ホールのスクリーンを撤去した後はどうされるのか。

社会教育課長

映画やパワーポイントなどを投射するときには、一番後ろの白いカーテンで代用します。

国民健康保険事業

1日人間ドック補助金は定額か。

ほけん年金課長

郡内の人間ドックをしていただける病院の標準の検査料が税抜き3万7000円となっており、その70%の2万5900円を最高限度額ということにしています。



たなばたランタン

後期高齢者医療事業

コンビニ納付の利用見込は。

税務課長

700件を見込んでいます。

介護保険事業

いきいきクラブ事業とすこやか運動教室事業は新規の事業か。

福祉課長

以前は健やかクラブとはつらつクラブという事業がありました。それらを統合し、いきいきクラブとして新たに第2デイで行っています。すこやか運動教室も社協へ委託し、新たに高齢者の予防の教

室を開催しています。

水道事業

用途別料金体系から口径別料金体系への変更について、方向性は出ているか。

上下水道課長

家庭用の料金値上げにつながらないよう、また、給水収益全体を押し下げないように検討しました。その結果、一定の方向性は案としてでき上がりましたので、今後、上下水道事業審議会に諮問していきます。

上下水道事業審議会委員はどの

ような人がなるのか。

上下水道課長

委員12名以内をもって組織すると条例で規定されています。議会、行政機関、地区組織の代表者、学識経験者、一般公募委員としており、地区組織とは商工会関係者や工業団地協議会関係者、区長会代表者です。

下水道事業

令和5年度、6年度で上下水道事業審議会を開催し、下水道使用料の適正化を検討することだが、同時に公共下水と農業集落排水の料金体系の統合を行う予定は。

上下水道課長

計画では公共下水と農業集落排水の統合を進めることとしていますが、使用料体系もあわせていきたいと考えています。

川すそ雨水幹線工事の今後の予定は。また交通の関係は。

上下水道課長

工事開始は令和5年度秋頃を予定しており、交通に関しては基本的に夜間工事を予定しています。東西方向の道路は夜間、片側通行となる予定です。

福崎町消防団条例一部改正

4月1日から施行

改正経緯

総務省消防庁では、消防団員が減少している状況をふまえ、「消防団員の処遇等に関する検討会」を開催して消防団員の適切な処遇のあり方について議論し、「非常勤消防団員の報酬等の基準」を策定しました。策定された基準に基づく必要な措置について適切に取り組むよう通知があったため消防団員の処遇改善を図るための条例改正を行います。

改正概要

総務省消防庁が定めた「非常勤消防団員の報酬等の基準」をふまえ、消防団員の報酬の種類を出勤回数によらず年額により支払われる年額報酬と出勤に応じて支払われる出勤報酬の2種類にします。

【年額報酬の額】副分団長以下の階級一律30,000円

【出勤報酬の額】火災、風水害等の出勤1時間あたり1,000円（最大8,000円まで）

| 改正後 | | 改正前 | |
|---------------------------|-------------------------|-----------|-----------|
| 報酬 | | 報酬 | |
| 副分団長 | 30,000円/年 | 副分団長 | 10,000円/年 |
| 班長 | 30,000円/年 | 班長 | 10,000円/年 |
| 団員 | 30,000円/年 | 団員 | 10,000円/年 |
| 出勤報酬 | | 出勤手当・訓練手当 | |
| 災害出勤 (火災・風水害・地震・その他災害) | 1,000円/時間 (最大8,000円) | 出勤手当 | 1,200円/回 |
| 訓練等出勤 | 1,100円/回 | 訓練手当 | 1,100円/回 |
| 警戒出勤 | 1,200円/回 | | |

企業版ふるさと納税基金条例制定

目的

まちづくりへの支援を促進するとともに、地方創生にかかる「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の取り組みプロジェクト事業への民間資金の活用を図るため、地域再生計画について国の認可を受け、企業版ふるさと納税の制度を導入しました。

企業版ふるさと納税の寄附金については、基金を設置して積み立てる場合を除き、寄附があった当該年度内に寄附金全額を事業費に充てること、寄附額が総事業費を超えないことという要件が定められているため、柔軟に対応できるように新たに基金を創設します。基金を創設することで次年度以降の事業にも寄附金を充当することが可能になります。

基金条例を制定し、企業版ふるさと納税の有効活用と円滑な制度運営を図ります。



企業版ふるさと納税（寄附活用事業）制度とは

市町が作成し、国（総務省）が認定した地域再生計画に掲げている地方創生プロジェクト事業に対して、企業（本社が本市町外に所在する法人）が寄附を行った場合、最大約9割の税制上の優遇措置を受けることができる制度です。



一般会計補正予算（第6号）

一般会計補正予算（第6号）は歳入歳出それぞれ2億3840万円を追加し、補正後の予算総額を90億200万円としました。

主な補正内容

| 項目 | 金額 | 内容 |
|-----------------|---------|--|
| 指定管理者経営支援事業 | 270万円 | 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている文珠荘への経営支援を行う |
| 福崎町農業農村活性化基金積立金 | 560万円 | 営農対策推進協議会解散に伴う残余財産収入を農業農村活性化基金に積み立てる |
| 畜産飼料価格高騰対策支援事業 | 425万円 | 飼料価格高騰の影響を受けた畜産農家の事業継続を支援する 肉用牛1頭当たり1万円、乳用牛1頭当たり1万5000円 |
| プレミアム付商品券事業 | 1000万円 | 令和5年度に繰り越して実施 |
| 小学校トイレ改修事業 | 3億600万円 | 福崎小学校南校舎、高岡小学校、八千種小学校のトイレ改修 令和5年度に繰り越して実施 |

プレミアム付商品券事業 1000万円増額

目的：新型コロナウイルス感染症による消費の落ち込みを回復するため、プレミアム付商品券事業による消費喚起を図ることで地域商業の活性化を図る。

商品券の額：1冊12,000円（千円券×12枚）を1万円で購入可能（1人につき2冊まで）

販売・利用期間：令和5年8月上旬から令和6年1月中旬まで

利用可能店舗：町内の店舗で「福崎町中小商業者応援券」加盟店

事業費：商品券総額 8400万円

小学校トイレ改修事業 3億600万円増額

主な工事内容

工事箇所：福崎小学校南校舎、高岡小学校、八千種小学校

工期：令和5年6月から令和5年10月まで

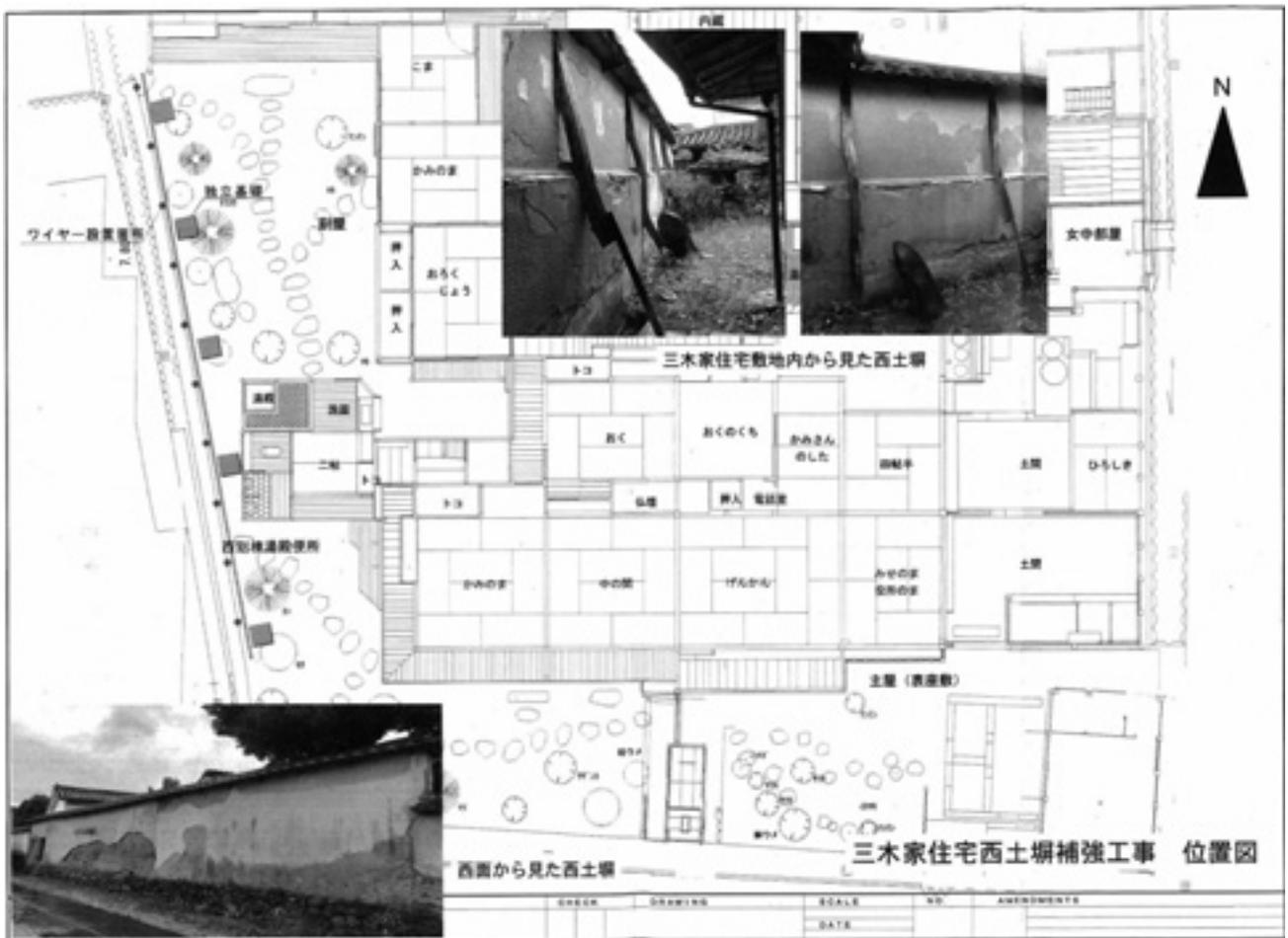
事業費：3億600万円

| 場所 | 内容 |
|--------|--------------------------|
| トイレ | 大便器：すべて洋式化、暖房便座、ウォシュレット付 |
| | 小便器：自動水洗 |
| | 床：乾式 |
| | 手洗い：自動水洗 |
| 多目的トイレ | トイレ呼び出し機能（職員室で受信）の整備 |
| 仮設トイレ | 工事期間中設置 |



三木家住宅 西土塀補強工事

三木家住宅西土塀補強工事の入札を執行し施工者が決定したと報告がありました。三木家住宅の敷地内に5か所基礎を設けて支柱を設置し、ワイヤーで土塀を引っ張ります。土塀の柱周りにワイヤーが通るだけの穴をあけて、その柱にワイヤーを巻付けて引っ張り、土塀が西側の個人所有地に倒壊しないようにします。



ふるさと応援寄附金件数増（令和5年3月末現在）

令和4年度は3月末までで2698件の申込みがあり、6243万1537円の寄附金を受けたと報告がありました。

前年度に比べ、594件増になりました。寄附金額は約367万円減りましたが、事業者数は55事業者、記念品は289種類になっており、令和4年4月報告時の33事業者、200種類から大幅に増え、選択肢が増えています。

| 総務文教常任委員会 | | | |
|-----------|-----|-----|--|
| 委員長 | 河 嶋 | 重一郎 | |
| 副委員長 | 石 川 | 治 | |
| 委員 | 大 塚 | 記美代 | |
| 委員 | 城 谷 | 英之夫 | |
| 委員 | 竹 本 | 繁 夫 | |
| 委員 | 富 田 | 昭 市 | |
| 委員 | 松 岡 | 秀 人 | |

福崎町消防団あり方検討委員会設置

福崎町消防団の現状及び課題を分析し、今後の消防団のあり方について検討し、その方針を導き出すため、福崎町消防団あり方検討委員会を設置すると報告がありました。

委員の推薦依頼等、順次調整を進め、令和5年度早々に検討委員会を開催予定です。

委員(案) 合計14名

| 所 属 | 人 数 |
|------------|-----|
| 消防団員(本団幹部) | 2名 |
| 消防団員(分団員) | 3名 |
| 姫路市中播消防署員 | 1名 |

| 所 属 | 人 数 |
|----------|-----|
| 区長会代表者 | 3名 |
| 消防団員の配偶者 | 2名 |
| 消防団歴代団長 | 2名 |
| 有識者 | 1名 |

任期：令和7年3月31日まで

現地視察

公園施設整備工事(福崎浄化センター東修景施設)、川すそ雨水幹線工事、直谷第2雨水幹線工事の現地視察を行いました。



公園施設整備工事

遊具の設置を行っていました。視察後、水飲み場の設置や芝生の整地などを行い、3月に利用が開始されました。



川すそ雨水幹線工事

施工区間約100メートルのうち84メートルが完了していました。



直谷第2雨水幹線工事

矢板の圧入が完了し、基礎コンクリートの打設を行っていました。

特定非営利活動法人フードバンクはりま事業実績報告

2021年度も2020年度に引き続きコロナの影響により困窮する家庭は増えた1年であり、食品寄附量も増えたが困窮する家庭への支援量のほうが上回り、食品が足りなくなることもあったと報告がありました。生活にお困りの方に対して食品などを直接支援できるフードドライブ活動は非常に重要なものであるため、今後も活動の普及啓発に努めていくとのことです。

民生まちづくり常任委員会

委員 長 小 林 博
 副委員 長 牛 尾 雅
 委 員 植 岡 茂
 委 員 宇 崎 壽
 委 員 前 川 裕
 委 員 三 輪 一
 委 員 吉 高 平



豆知識 フードドライブとは

家庭で余っている食品を寄贈し、福祉施設等及び困窮者に無償で提供支援する活動。

フードバンクとは

包装の印字ミスや賞味期限が近いことなどで、食品の品質に問題はないが販売が困難な商品・食材をNPO等が食品メーカーなどから引き取って福祉施設等及び困窮者に無償で提供支援する活動または活動を行う団体。

ここが聞きたい!

一般質問

9人の議員が町政を問う!

「一般質問」は公の場である議会で行政全般について町長の考え方や町政を質し、議員自らも政策提言を行い政治姿勢を明らかにする大切な場です。質問をする議員は町長に事前に質問内容を通告します。議員の質問（持ち時間）は45分間となっています。質問した議員が原稿を起こし「議会だより」に掲載しています。

各議員の一般質問のページは字数に制限があるため質問議員が作成し、編集しています。一般質問の詳細な様子はQRコードを読み取ってご覧ください。

通告の内容

| | | | |
|----------------|--|---------------|--|
| 植岡茂和 11ページ | 消防団について 都市計画道路について | 吉高平記 16ページ | 西部工業団地拡幅と道路事情について 地震防災訓練の実行計画について 高岡福田ほ場整備事業計画変更について 道路のひび割れ補修について |
| 牛尾雅一 12ページ | 令和5年度当初予算案について 子育て支援政策について 男女共同参画社会の推進について | | 福崎町における集落の二極化と町当局の対応について |
| 石川治 13ページ | 市川右岸の無堤区間の解消について 中播磨（市川流域圏）地域総合治水推進計画について | 三輪一朝 17ページ | 社会資本整備総合交付金事業 地方創生拠点整備事業交付金 前回質問について（監査委員による監査） |
| | 小学生のランドセル補助について 野良猫の不妊・去勢手術補助金について | 宇崎壽幸 18ページ | |
| 河嶋重一郎 14ページ | 農業について 安全安心のまちづくりについて 観光について | 小林博 19ページ | 教育行政について 介護保険・健康保険（国保・後期高齢者）の今後について 職員配置について 安全なまちづくりについて 信頼と住民参加の推進について |
| 大塚記美代 15ページ | 各委員会・審議会委員の定年が80歳未満に決定したことについて こどもの権利について | | |



植岡 茂和

消防団あり方検討委員会の 検討内容はなにか



団員の定数について検討します

問 この度消防団あり方検討委員会を設置されるが、委員構成、募集方法は。

住民生活課長

本団幹部2名、分団員3名、中播消防署員1名、区長会3名、消防団員の配偶者2名、消防団歴代団長2名、有識者1名で立ち上げを予定しており、各組織の代表者に推薦依頼を行っています。

問 この度はどのような検討内容か。

住民生活課長

まずは一般質問で多く聞いている団員の定数について検討していただきたいと考えています。

問 一般質問で消防団の処遇改善を要望していたが、今議会において条例改正という形で

提案された町長の消防団への思いをお聞きしたい。

町長

消防団員は町民の生命と財産を守るため、他に仕事を持ちながらボランティア的な精神で消防団活動に従事してくださっており、心からの感謝とお礼を申し上げます。日頃の消防団活動に報いるため、国が引き上げた報酬を上回る総報酬額にするとの思いから条例改正を提案しました。これからは消防団の皆様には大変お世話になりましたが、住みよいまちづくりのために、一緒に取り組んでいただきたいと願っています。

町道福崎駅田原線について

問 改めて、完成予定はいつか。

まちづくり課長

令和7年度末の事業完了を目指して推進していますが、国の予算配分など不確定な要素もあります。

問 現在の進捗状況は。

まちづくり課長

道路詳細設計業務は令和5年3月末で完了し、並行して用地測量業務を行っています。用地買収については、すでに契約いただいた方もあり、令和5年度においても引き続き用地買収や物件補償を行うていく予定です。

問 設計が進んでいるが、通学路の安全は保てるのか。

まちづくり課長

福崎駅田原線は幅員2.5メートルの両側歩道となることから、安全性は確保できていると考えています。しかしながら、片側3メートルの2車線道路であることから、横断歩道については県の公安委員会とも十分に協議しながら安全性の確保に向け要望しています。

問 溝掃除等の管理をしていく地元の意見の反映はできないか。

まちづくり課長

費用対効果なども考慮しながら、維持管理の省力化などに向け、可能であれば反映していきたいと考えています。



町道福崎駅田原線（福崎駅前）

福崎町にとっての最大の課題は 何と考えられているか



1番の課題は少子高齢・人口減少と考えます



牛尾 雅一

問 福崎町における最大の課題は何と考え、令和5年度当初予算案の編成に取り組みられたのか。

町長

1番の課題は、少子高齢・人口減少問題です。その対応は、まちの魅力を高めて福崎町に住みたい、福崎町で子育てがしたいと思っただけのまちづくりに進めることにつきまると思っています。そのため重要な施策は、教育環境の充実と子育て支援だと考えています。

2点目は、災害に強い安全安心のまちづくりに、気候変動の影響で大型化した台風、集中豪雨対策として引き継ぎ雨水幹線工事を進めます。

3点目は、都市計画の緩和で、地縁者住宅に加えて誰でも住むこ

とができる新規住宅区域の見直しを進めます。4点目はJR福崎駅へのアクセス道路の強化です。

以上の4点を主な課題ととらえ、予算編成を行いました。

休日部活動 地域移行

問 公立中学校の休日部活動の地域移行制度が令和5年4月からスタートするが、福崎町はどのように検討されているか。

学校教育課長

福崎町では、令和5年度は部活動指導員配置事業を継続しながら、部活動検討委員会を設置し、休日の運動部の地域移行について、スポーツ関係団体と意見協議、調整を行い、また、生徒、保護者と教員の意見も含めた情報



部活動の地域移行が検討されている

共有を図り、並行して学校の教職員が継続して指導することを希望した場合の兼職兼業について検討を進めます。

学童保育

問 子育て支援として国は学童保育に力を入れると発表されている。福崎町においては、以前より力を入れて取り組んでいただいております。共稼ぎの家庭にとってはいろんな面で助かる事で大変喜ばれていると思う。私の子どもの

時代は地域のお年寄りなどにいるんな事を教えてもらっていた。今日の学童保育に加えて、月1回でも各地域の公民館を利用して子どもと老人会とのタイアップでの交流が実現すればと思っている。ともあれ、今日の学童保育の利用状況はどのようになっているか。

学校教育課長

令和4年度の夏休みを除く、ふだん月の平均利用者数は西部40人（登録者126人）、東部53人（登録者128人）ですので、利用率は西部が32%、東部が41%で近年大体このような数値で推移しています。

処遇改善

問 福崎町の正規職員と非正規職員で待遇に

差があるのは職責や職務内容などで当然だが、非正規職員でも正規職員と同様な職務をされている方には報酬、手当等を正規の方に近づける事は考えられないか。

総務課長

地方公共団体の非常勤、非正規職員の適切な運用を確保するために、会計年度任用職員制度ができました。給料、報酬についても基本的には同一労働・同一賃金の考え方から正規職員と類似する職務を基礎として定められた制度です。

処遇改善ですが、保育教諭・学童保育園指導者については令和4年2月から報酬の3%程度アップも実施しており、今後も補助金の積極的な活用などを進めながら処遇改善に努めます。



石川 治

市川右岸の無堤区間の解消について



河川改修事業計画は西播磨市町長会、西播磨市町議長会からも要望書を提出しています



堤防のある左岸(左側)と無堤区間の右岸(右側)

問 今年度においては、神崎橋から福崎大橋までの間の市川左岸の浚渫工事が完了した。工事終了の左岸は土盛りがしっかりと段をなし、後ろには堤防もあるため安心できるが、西側の右岸を見ると神崎橋から南へ七種川合流付近まで堤防がない区間が続いている。福崎町防災マップの洪水・土砂災害編において、この無堤区間の洪水浸水想定区域は水深目安が3mから5mとなっている。市川右岸における無堤区間の解消につ

まちづくり課長

いて、県土木への堤防増設の要望は。市川水系の改修については堤防という一部の箇所として要望をしているのではなく、市川全域の河川改修事業計画に沿っており、現時点では姫路の砥堀付近の護岸工事をしていくところだ。この河川改修事業計画の推進に対しての要望については町長から県知事、中播磨県民センター長などへの要望活動はもちろんのこと、国、県などの予算編成に対しても西播磨市町長会、西播磨市町議長会からも要望書を提出しています。今後、下流域の改修が終わると、中流域である福崎町内での河川改修、河川整備計画が策定されていくことになり、現在、無堤防の区間を

どうするといったような具体的な計画はありませんが、当然河川の改修ですので、そういった計画もあわせての要望となっています。

小学生のランドセル購入補助について

学校教育課長

府市は9209の通学カバンを配布されており、近くでは大阪府摂津市がランドセル交換券を配布されている。軽量ランドセルの配布について検討の余地は

町長

今、課長が答弁したように、ランドセルを無償配布している市町があるということは承知しています。軽量ランドセル含めいろんな種類があるということも聞いています。それを、このランドセルをひとつ配布しますよというところになると、違うランドセルが欲しいと言われるような家庭もあるのかなと、今お話を聞きながら思いました。いろんな選択肢を持つてもらおうほうがいいのではないかと今のところは思っています。

問 ランドセルの平均価格の推移をみると、今から20年前は3万5千円であったものが、今は5万5千円となっている。保護者への経済的負担軽減のため近年、通学用軽量ランドセルを配布する市町も出てきている。アウトドア用品大手の通学用バックパックも商品化され、富山県立山町、山形県村山市が配布している。茨城県では全44市町村中15市町村は合成皮革製のオリジナルランドセルの無償配布を47年間継続中とのことである。山口県防

いて、議員が言われた市町で配布が行われていることは確認しました。福崎町においては、小学生のランドセル使用を強制していませんし、子どもさんやお孫さんにいるんならランドセルを買ってあげたいという考えのご家庭もあるなど、様々な意見や考え方もあることから、各ご家庭で選択して購入していただくことを継続していきたいと考えています。

問 給食費の無償化については全学童生徒への毎月のごとであり、

当町における観光施策について特策 次の一手は



ポストコロナを見据えた持続可能な観光を考えています



河嶋重一郎

問 新型コロナウイルスの影響で観光客減が続いていたが、だいぶ戻ってきたように思う。そのような中、当町における観光施策について何か特策次の一手を考えているか。

地域振興課長

令和5年度の観光施策としてはポストコロナを見据えた持続可能な観光を考えています。駅前・辻川観光交流センターを拠点とした賑わいづくり、辻川公園の河童・天狗や県指定文化財ホテルNIIPPONIAの活用、新たにPR動画の作成や電動スポーツ自転車eバイクを活用したカーボンニュートラル体験型観光にも取り組めます。地域活性化事業としてはウイズコロナ時代の各種イベントを開催します。新しい事業として、手話ダンス

甲子園（障がい者参加型イベント）、たなばたランタン（子ども参加型イベント）など共生のまちづくり事業を開催します。多岐にわたった仕掛けづくり、イベントの開催など観光振興事業、地域づくり事業を展開し観光客・交流人口の増加、地域の活性化に努めていきます。



賑わいづくり（令和4年度実施 FukuFes.）

空き家対策について



e-バイクに乗るアルミカンのお二人

問 市街化調整区域内で集落区域から外れていても用途変更の許可を受ける方法はないか。

まちづくり課長

空き家に対しては「空家活用特区制度」というものが考えられます。この特区に指定されますと、空き家の所有者は町に対して空き家情報を届け出る義務が生じることとなりますが、この空家情報を基に空き家活用サポートや規制緩和及び活用に対し

て補助金の優遇などが受けられることになっています。その規制緩和の中には市街化調整区域の住宅の新築用途変更があり、築10年以上経過した空き家であればカフェやホテルなどへの用途変更が可能です。空家活用特区制度は人口減少対策や市街化調整区域の活性化対策などにも非常に有効な施策であると思われることから、町長から指示を受け福崎町内でも活用できるよう兵庫県と積極的に協議を進めています。

道路周辺の整備について

問 道路に樹木がおおいかぶさっている箇所が多く見受けられる。

町民の安心・安全の観点からも町の対応について問う。

まちづくり課長
発見次第所有者に対し連絡を行い、適正な管理をお願いしていますが、今後も所有者・管理者の方々にに対し、指導していきたいと考えています。

荒廃農地について

問 耕作放棄田の中にはほ場整備されていない山あいや谷地の水利がない鳥獣害がひどく作りにくい田、雑木が生い茂り農地として判別できないくらい荒廃した田畑があります。このような農地を復旧困難な「非農地」として認定し計画的に植林への転換を図っていく考えはないか。

農林振興課長

非農地として計画的に植林していく考えは今のところありません。



大塚 記美代

不登校の子どもの学習する権利は保障されているのか



ICTを活用した学習保障に取り組んでおり、のぞみ学級やフリースクールの紹介もしています

不登校児童生徒の学習保障として様々な対

学校教育課長

問 学校に行かない子どもの教育を受ける権利は保障されているか。

小中学校においては、学期ごとに生活アンケートを実施し、個別に教育相談を行い自分の思いを開示して、担任や保護者と意思疎通を図っています。幼稚園の園児は自己の意見を形成する能力のある児童とは言い難く、保護者を通じて園児の意見を表明いただいています。

学校教育課長

問 4月1日からことも基本法が施行される。子どもの権利条約のひとつ、子どもの意見の尊重に対して、幼稚園や学校では、子どもが意見を表明する場はあるか。

応をしています。ICTを活用した学習保障に取り組んでおり、小学校で4名、中学校で5名が使用しています。サルビア会館で「のぞみ学級」を開設しております。学習内容は個々により計画を立て、興味や関心のある内容や課題について学習する時間があります。

問

福崎町にはフリースクールはないが、学校に行きづらい生徒などにフリースクールの

学校教育課長

紹介や授業料の援助についてはどうか。

兵庫県教育委員会の「不登校児童生徒を支援する民間施設に関するガイドライン」という冊子を渡してフリースクールを紹介しています。授業料の援助はありません。出席扱いできると判断した施設については学割定期の発行のための在学証明書を発行して、通学できるように配慮しています。



フリースクール「まっくるくすけ」



学校教育課長

福崎町に関しては、隣の市川町にあるフリ

問 不登校児童生徒を支援する民間施設の内容について、先生方は知っているか。

スクールに行かれる方が多く、その内容については、学校長がその施設を訪問して内容を確認しています。

各委員・審議会委員の定年が、80歳未満に決定したことで

問 人口の約1割もいる80歳以上の住民を委員会から排除するのは差別に当たるのではないのか。

総務課長

改正前は「就任時70歳未満、任期中に77歳に達しない」としていましたが、「任期中に80歳に達しない」の1点だけにし、例外規定として必要な場合には定年を適用しないことができるように柔軟な規定としています。決して80歳以上の人だけを委員会から排除するような意図はありません。

西部工業団地が拡張される時、信号機、横断歩道の増設は安全面から必要では



吉高平記

県の公安委員会との事前会議で強く要望していきます



問 県道三木六栗線の西谷地区で実施されている路肩拡幅工事の範囲と工期は。

まちづくり課長

兵庫県に確認すると、姫路市との境から西谷に入る町道163号線までで、工期は今のところ令和7年度完了予定です。

信号機や横断歩道の設置などの安全対策は強く要望していきます。

問 国道312号線の高橋の信号から西谷までの町道18号線も、通勤時間帯の渋滞緩和や交通量増加の対策で整備される計画か。

まちづくり課長

工業団地拡張が実施される場合、町道18号西谷高橋線も整備していきます。

道路のひび割れの補修

問 道路のひび割れはどのレベル以上なら修理するという基準はあるか。

まちづくり課長

舗装の損傷状況、道路の重要度などに応じて、適切な補修の時期や補修の対策を計画的



ひび割れた道路（田口福田線・高岡地区）

まちづくり課長

に実施します。ひび割れの度合いのみでの判断基準にはなっていない。舗装修繕計画は1級・2級町道が対象です。3級・4級町道は地元負担も伴ってきますので、計画の中には含まれていません。路面状態の調査は5年に1度程度の実施で、次回は令和6年度に実施予定です。

総務課長

「町政ご意見箱」への投函、町のホームページの「福崎町への意見要望」などで、回答を希望される場合は返信をしています。

問 住民の県道、町道の道路補修要望に対する対応は。

対応は。

地震防災訓練の実行計画

問 令和5年度に初めて高岡校区で実施する準備として、専門家の助言も含めて具体的な実行計画を練る必要があるのでは。

住民生活課長

関係自治会と協議しながら、また兵庫県の防災訓練を担当する災害対策課の助言も頂きながら計画を立案しようと考えています。

問 今後順次福崎町の各校区で繰返し実施し、積重ねての訓練が大事かと思うが、継続的な訓練計画はいかがか。

住民生活課長

町長からも毎年校区ごとに、順番に回すよう指示を受けています。令和5年度は初年度になりますので、実施した反省点も次年度に改善し、つなげていけるよう進めていきます。



三輪 一朝

人口減少問題について、福崎町は国の動きから先行し、自己財源の拠出を伴う独自施策を打ち出すべき

今後効果的な施策がないか検討します

市街化区域に位置し、転入による人口増加集落が存在する。一方、市街化区域に位置しない集落の大半は出生数の低下に加え、出生した子が子育て世代へと年齢を重ねる間に20%～50%が他自治体へ転出している人口減少集落であって、福崎町の集落が二極化しており、その状況が拡大しつつある。

2022年の時点で7集落が準限界集落であって、遠くない将来に限界集落となって、集落の持つ地域力の減衰、個人資産である山、農地の荒廃、空き家数の増加など、人口減少と高齢化の影響が増大することが想定される。

本町域の人口減少集落が有する地域力が低下した場合に、過疎法の趣旨を採用し、当該集落への施策について研究を進める考えはあるか。

自治体毎の人口減少状況、財政力の差異が顕在化し、その差異を埋めるべく、「過疎法」が生まれた。

令和5年度予算では、町独自の事業として出生数の増加や雇用創出、移住定住子育て支援に対する事業を予算化し、転出の抑制と転入の促進を図ることとしており、今後も効果的な施策がないか検討します。

人口減少問題について、福崎町は国の動きから先行し、自己財源の拠出を伴う独自施策を打ち出すべきと考えるが、町当局の考え方はどうか。

20年間で人口が1/3減少した集落がある。

人口増減の2002年-2022年対比

| | 割合 | 集落数 |
|-----|-----------|-----|
| 人口増 | 30%以上 | 1 |
| | 20%～30% | 2 |
| | 10%～20% | 1 |
| | ～10%未満 | 0 |
| 人口減 | ～▲10%未満 | 10 |
| | ▲11%～▲20% | 10 |
| | ▲21%～▲30% | 7 |
| | ▲30%以上 | 2 |
| 計 | | 33 |

0歳～19歳人口の2002年-2022年対比

| | 割合 | 集落数 |
|--------|-----------|-----|
| 人口増 | 60%以上～ | 1 |
| | 50%～60% | 1 |
| | 40%～50% | 0 |
| | 30%～40% | 1 |
| | 20%～30% | 1 |
| 人口減 | 10%～20% | 0 |
| | ～10%未満 | 1 |
| | ～▲10%未満 | 0 |
| | ▲10%～▲20% | 4 |
| | ▲20%～▲30% | 8 |
| | ▲30%～▲40% | 7 |
| | ▲40%～▲50% | 5 |
| ▲50%以上 | 4 | |
| 計 | | 33 |

限界集落間近の集落があって、準限界集落はすでに7集落ある。

準限界集落(55歳人口が50%以上)は7集落(2022年)

| 割合 | 集落数 |
|---------|-----|
| ～30%未満 | 1 |
| 30%～35% | 3 |
| 35%～40% | 4 |
| 40%～45% | 9 |
| 45%～50% | 9 |
| 50%～60% | 5 |
| 60%以上～ | 2 |
| 計 | 33 |

限界集落(65歳人口が50%以上)は0集落(2022年)

| 割合 | 集落数 |
|---------|-----|
| ～20%未満 | 1 |
| 20%～25% | 5 |
| 25%～30% | 4 |
| 30%～35% | 12 |
| 35%～40% | 6 |
| 40%～45% | 4 |
| 45%～50% | 1 |
| 50%以上～ | 0 |
| 計 | 33 |

国に働きかけるなどし、「特別指定区域制度」に替わって土地

まちづくり課長 新たな制度の創設は全国的に非常に大きな

第6次総合計画を策定するにあたり、指摘の課題に対する施策を検討する必要はあると考えます。

他の社会的課題を引き起こさない制度の創設は可能か。

企画財政課長 利用における市街化調整区域での積極的な住宅新築を誘導する制度へと大きな変革をもたらすことができ、かつ、

限界集落 人口の50%以上が65歳以上で、農業用水や森林、道路の維持管理、冠婚葬祭などの共同生活を維持することが限界に近づきつつある集落をいう。

話であり、回答できる情報もありません。



小林 博

不登校対策と給食費無償化を 重要な課題として取り組んでいく



問 不登校の状況と対応は、制服の見直し、クラブ活動の指導はどう進めているか。

学校教育課長

小学校で14名・中学校33名で個人に合わせた対応をしています。

不登校対策として令和5年度は週2回の教育支援センターを開設します。制服見直しは生徒主導で進めます。クラブ活動は検討委員会を開催、令和8年度から土日の地域移行を実施したいと思っています。

問 給食費の無償化に積極的な姿勢を求めたい。

町長

子育て支援の重要な柱ととらえています。

問 社会教育施設のトイレ等の整備、七種山

の旧山門、日光寺等は文化財とし維持の検討を求める。

社会教育課長

管理と整備を進めています。山門は貴重と認識しています。

介護、国保問題

問 介護保険・健康保険の給付削減と負担増を国・県は進めている。自治体として住民の暮らしを守る努力が求められる。

福祉課長

第9期の介護保険計画の策定にあたり、国では2割負担者の拡大や要介護1・2の方の地域支援事業への移行などの制度改正について議論されています。

ほけん年金課長

保険料率の完全統一

については、令和12年度を目標としています。福崎町の一人当たり保険税は2万2000円増え12万6800円に、独自施策もできなくなります。

町非正規職員の待遇

問 非正規職員が多いのに驚く。特に福祉・教育分野は多い。同一労働で改善が必要。

総務課長

福崎町は年限制がありません。勤勉手当等国の動向も見ながら考えます。

安全な町づくり

問 県道甘地福崎線の進捗はどうか。

技監

用地取得済み分工事

は発注しました。残る用地確保に努力しています。

問 国道312号線と三木穴栗線交差点に右折信号要望の進捗はどうか。防曇型ミラーの整備を大幅に進められたい。

住民生活課長

住民生活課長

右折信号については区長からの要望も頂き警察に要望しています。ミラー整備は防曇型を基本として予算を増額しています。

問 西部工業団地拡張計画は防災・環境・道路・水等生活環境を犠牲にしない。公開の原則を大切にすべきと考える。

地域振興課長

地域振興課長

周辺住民の課題に対し調整しながら進めます。一定の時期が来れば公開します。

信頼と住民参加

問 高橋の不法投棄、板坂の町道不法占拠問題の進捗はどうか。

住民生活課長

県が催促し12月に草刈りをしました。引き続き指導を強めます。

まちづくり課長

4月24日に裁判官の現地確認の予定です。地元区長連盟の陳情書も提出しました。

問 随意契約や追加契約が増加している。基本的な考え方はどうか。

企画財政課長

随意契約ガイドラインを遵守しながら契約事務を行っています。

新体制スタート



監査委員
石川 治



議長
前川 裕量



副議長
三輪 一朝

総務文教常任委員会



城谷英之 河嶋重一郎 富田昭市
三輪一朝 松岡秀人
委員長 副委員長
吉高平記 石川 治

民生まちづくり常任委員会



前川裕量 宇崎壽幸 植岡茂和
大塚記美代 竹本繁夫
委員長 副委員長
小林 博 牛尾雅一

議会広報常任委員会



石川 治 河嶋重一郎
牛尾雅一 松岡秀人
委員長 副委員長
植岡茂和 大塚記美代

議会運営委員会



吉高平記 富田昭市
小林 博 宇崎壽幸
委員長 副委員長
竹本繁夫 城谷英之

一部事務組合議会議員

中播衛生施設事務組合

石川 治 宇崎壽幸

くれさか環境事務組合

大塚記美代 城谷英之 竹本繁夫

姫路福崎斎苑施設事務組合

牛尾雅一 富田昭市 松岡秀人

中播北部行政事務組合

植岡茂和 河嶋重一郎 三輪一朝

福崎町議会 会派一覧表 (令和5年5月現在)

| 会派名 | 所属議員 | | | |
|-------|--------------|--------------|---------------|-------|
| 青風会 | 城谷英之 | 植岡茂和 | 前川裕量 | 吉高平記 |
| ふくさき | 三輪一朝 | 竹本繁夫 | 石川 治 | |
| 無会派議員 | 宇崎壽幸 小林 博 | 牛尾雅一 富田昭市 | 大塚記美代 松岡秀人 | 河嶋重一郎 |

一般会計補正予算(第1号)を可決

第508回臨時会

第508回臨時会は5月1日に招集されました。町長から報告1件、議案3件が上程され、慎重に審議を行い、すべて原案のとおり同意・承認・可決されました。

全員賛成で同意・承認・可決した議案等

| | 議案名 | 概要 |
|------|----------------------------------|--|
| 人事 | 監査委員の選任について | 石川 治氏を推薦 |
| 補正予算 | 一般会計補正予算(第1号) | 1940万円増額(総額86億4940万円) |
| 条例 | 福崎町町税条例の一部を改正する条例 | 森林環境税及び森林環境譲与税の創設、軽自動車税環境性能割の税率区分の見直し、軽自動車税種別割りのグリーン化特例の延長・見直しに係る条例の改正 |
| 報告 | 議会の委任による専決処分報告(損害賠償の額を定め和解決すること) | 物損事故における損害賠償の額を7万2908円と定め和解決するもの |

報告は質疑のみで討論・採決は行いません。 石川治議員は除斥対象となりますので人事の採決に加わりません。

低所得の子育て世帯生活支援特別給付金事業

概要 要：食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を支給することにより、その実情を踏まえた生活の支援を行う。

支給対象者： 児童扶養手当受給者等(低所得のひとり親世帯)…兵庫県が給付金給付
上記以外の住民税均等割が非課税の子育て世帯(その他低所得の子育て世帯)
…福崎町が給付金給付

令和4年度「低所得の子育て世帯生活支援特別給付金(その他低所得の子育て世帯分)」を受給した世帯にはプッシュ型で給付

対象児童：平成17年4月2日(特別児童扶養手当の対象となる場合は平成15年4月2日)から令和6年2月29日までに出生した児童

給付額：対象児童一人につき5万円

令和5年度非課税かつ令和4年度給付金を受給していない世帯、高校生のみを養育する非課税世帯、家計急変世帯は申請が必要です。



4月1日 民俗辻広場まつり（第1グラウンド駐車場）



4月2日 さくら祭り（文珠荘）



4月10日 望遠鏡を設置（春日山・山頂）

次の定例会は **6月2日** 開会予定

議会広報常任委員会

| | |
|------|-------|
| 委員長 | 植岡茂和 |
| 副委員長 | 大塚記美代 |
| 委員 | 石川治一 |
| 委員 | 牛尾雅一 |
| 委員 | 河嶋重一郎 |
| 委員 | 松岡秀人 |

編集後記

5月臨時議会にて議長選挙が行われ、新議長が誕生しました。委員会構成も行われ、議会が新しい体制になりました。私ごとですが、議会広報常任委員会の委員長を再任させて頂いたたく事となりました。新たな委員の方々と引き続き町民の皆様に見やすく、わかりやすい広報を作っていきたいと思っております。いつも議会活動にご理解下さいます。ありがとうございます。

これからも議会広報をよろしく願います。

雨もまた
花を咲かせる

良き天気
(植岡茂和)

ふくさき議会だより第166号
令和5年5月18日 発行

福崎町議会へのお問い合わせ、ご意見ご要望は下記へ

〒679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1

TEL(0790)22-0560 FAX(0790)22-2342

ホームページ：<http://www.gikai.town.fukusaki.hyogo.jp>

発行/兵庫県福崎町議会
編集/議会広報常任委員会

福崎町議会

検索 で検索できます。